



問 防犯について

答 境警察署では駐在所署員により日夜パトロールを行っている 町は防犯設備の充実を含めた防犯対策について、できるところから対応する

問 過去3か年の犯罪件数は。

生活安全課長 令和3年度46件、令和4年度60件、令和5年度73件と年々増加傾向にあります。

生活安全課長 毎年、予算の範囲内で防犯灯の設置やカメラの設置を行っています。また、防犯カメラを含めた助成などについて、個人が自らを守るためにできる防犯対策として有効な手段として考え、できるところから対応していきます。

問 強盗事件の抑止方法については。

防犯アイテム

- 1.「音」 窓に音量アラーム
- 2.「時間」 サッシに補助錠と防犯フィルムを設置して侵入の時間をかけさせる
- 3.「光」 LEDセンサーライト
- 4.「人の目」 防犯ステッカーを貼る
- 5.「カメラ」 スマホと一体化したもの

問 防災について

答 6月に行政役員等を対象に水害、11月には3行政区の町民を対象に地震を想定した災害対処訓練を実施 今後も随時町民等を対象にした訓練を実施していく

問 町で起こる災害はどのようなものが考えられるか。

生活安全課長 集中豪雨、台風などにより河川の増水による内外水氾濫や首都直下型の地震が考えられます。

問 応急仮設住宅及び災害ごみの置き場はどのように考えているか。

生活安全課長 応急仮設住宅は、ハザードマップや地勢の状況から中学校のグラウンドが最も適した候補地と考えています。災害ごみの置き場については、町民の生活環境等を考慮しながら今後検討していきます。



ダンボールベッドの組み立て方を学ぶ訓練参加者

問 通学路の安全対策及び町道の計画路線（町道7号線）について

答 児童生徒の通学路の安全対策を考え優先的に実施していく 町道7号線については、財政状況等を踏まえ慎重に対応せざるを得ない状況にあると考えている

要望 町の財政状況等もありますが、地元住民の強い要望もあることから、一刻も早い着工をお願いします。